

▶ 防災は日頃の備えから！ ▶ 知識を身に付け防災力をアップ！ ▶ お客様にもご案内しましょう

今月のテーマ

消火器の使い方 わかりますか？

家 庭に消火器を備えていても、置き場や使い方がよく分からない方は少なくないようです。いざという時に慌てないよう、消火器はどこに置いてあるか、消火器の「使用期限」は過ぎていないかなどを確認しましょう。また、消火器の種類や使い方、噴射時間・距離等を把握しておきましょう。

消火器の種類

▶ 建物に備える消火器には以下の種類があり、それぞれ適した用途があります

- 粉末消火器** 一瞬で消化できるが、噴射時間・距離が短い
- 強化液消火器** 冷却効果も高く、噴射時間・距離が長い
- 住宅用消火器** 小型で放射時間は10数秒と短く、的確な放射が必要
- エアゾール式簡易消化具** スプレータイプで手軽、使用用途の確認が重要

▶ また、適応できる火災は消火器にラベル表示されています



木材・紙・繊維などの火災



石油類、油脂類などの火災



電気設備・器具などの火災

消火器の使い方

①

安全ピンを
引き抜く



②

ホースを外して
火元に向ける



③

レバーを強く
握って噴射する



Q 消火器での初期消火はどのくらいまで可能なの？

A 一般に消火器での初期消火が可能なのは、天井に火がまわるまでと言われています。天井に火が燃え移った場合は速やかに逃げ、大声で周りの人に火災を知らせましょう。